学校番号	４０８

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康や安全について理解しよう。
・健康的な生活行動について学ぼう。
・日常生活で直面するであろうそれぞれの健康課題を知り、その解決方法を考えよう。
・健康や安全についての社会的な取り組みや個人での対応について知ろう。
・身近な健康問題に興味をもとう。

2　学習の到達目標

・健康を保持増進させるためには、どのような生活行動が必要かを理解できるようになる。
・身近な健康問題に興味をもち、その解決方法について自分で考えることができるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取組みを知り、個人の対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理し、生活環境を自ら改善していくことに関心を持つこと。また、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組んでいる。	健康を保持増進するためのそれぞれの課題や、個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、それまでに学んだ知識を活用し、総合的に考え、判断している。	毎回の授業での健康課題に対して、考えを深め、それらの解決に役立たせ、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための方法を理解している。また、授業の場で発表し、ノートをまとめている。
評価方法	ワークシート ブレインストーミング ディスカッション ケーススタディー ロールプレイング 実習	定期テスト ワークシート ブレインストーミング ディスカッション ケーススタディー ロールプレイング 実習	定期テスト ワークシート ブレインストーミング ディスカッション ケーススタディー ロールプレイング 実習

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	生涯を通じる健康	思春期と健康/性意識と性行動の選択 1. 思春期の体と健康 2. 思春期の心と健康 3. 性意識の変化と異性の尊重 4. 性に関する情報と性行動	○	○	○	a:思春期の体と心の健康について関心をもって調べたりする。 b:性意識の変化に対して理解し、異性を尊重することの大切さについて考えることができる。 c:性に関する情報を正しく判断し、説明することができ、正しい性行動をとることができる。	ワークシート等
		結婚生活と健康 1. 心身の発達と結婚生活 2. 結婚生活と家族の健康	○	○	○	a:結婚・出産・育児といった結婚生活に関心をもち、調べたりする。 b:結婚生活には心身の発達が欠かせないということや、家族の健康への責任がともなうことについて考えることができる。 c:結婚生活を健康にするために大切なことを理解し、説明することができる。	ワークシート等
		妊娠・出産と健康/家族計画と人工妊娠中絶 1. 受精・妊娠・出産 2. 妊娠・出産期の健康のために 3、家族計画の意義と避妊法 4. 人工妊娠中絶	○	○	○	a:受精から始まる妊娠・出産の家庭について調べたりする。 b:妊娠・出産期を健康に過ごすために必要なことを考え、発表することができる。 c:家族計画について理解し、避妊方法や人工妊娠中絶について説明することができる。	ワークシート等

		加齢と健康/高齢者のための社会的取り組み 1. 加齢にともなう心身の変化 2. 中高年期を健やかに過ごすために 3.高齢者の健康課題とその支援	○	○	○	a:加齢にともない心身に変化がおこることについて調べたりする。 b:中高年期を健やかに過ごすために必要なことについて考え、話し合うことができる。 c:高齢者の健康課題とその支援について考え、すべての人が健康で安全に暮らすための取り組みの例を挙げ、説明することができる。	ワークシート等
2学期		保険制度・医療制度とその利用 1. 保健行政の役割と健康づくり 2. 保健サービスの利用 3. 医療制度と医療保険のしくみ 4. 医療機関と医療サービスの活用	○	○	○	a:保険制度と医療制度について調べたりする。 b:保健サービスや医療サービスの活用方法について学び、発表することができる。 c:健康の保持増進をしていくために、健康情報の活用などの方法を理解し、説明することができる。	ワークシート等
		医薬品と健康/さまざまな保健活動や対策 1. 医薬品の種類と使い方 2. 医薬品の安全性のための対策 3. 健康づくりのための活動 4. 民間機関・国際機関の保健活動	○	○	○	a:医薬品の種類や使い方に関心をもち、調べたりする。 b:医薬品を安全に使用するための取り組みについて考え、まとめることができる。 c:健康の保持増進のためのそれぞれの課題に対して、民間・国際機関をはじめとした多様な保健活動があることを理解し、説明することができる。	ワークシート等

	社会生活と健康	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康 1. 大気汚染の原因と健康影響 2. 大気にかかわる地球規模の問題 3. 水質汚濁・土壌汚染とその健康影響 4. 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわり	○	○	○	a:大気汚染の原因と健康影響や、それらが地球規模で問題となっていることを知る。 b:水質汚濁と土壌汚染が与える健康影響について考え、発表することができる。 c:大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわりについて理解し、説明することができる。	ワークシート等
		健康被害の防止と環境対策/環境衛生活動のしくみと働き 1. 環境汚染の防止とその対策 2. 産業廃棄物の処理と健康 3. ごみの処理 4. 上下水道の整備とし尿の処理	○	○	○	a:環境汚染の防止と、その対策について関心をもち、調べたりする。 b:産業廃棄物の処理方法について学び、それらが与える健康影響について発表することができる。 c:ごみの処理の現状と課題について考え、また、上下水道の必要性について理解し、説明することができる。	ワークシート等
3学期		食品衛生活動のしくみと働き/食品と環境の保健と私たち 1. 食品の安全性 2. 行政や製造・加工者による衛生管理 3. 食品の安全性と私たちの役割 4. 環境の保健と私たちの役割	○	○	○	a:食品の衛生管理の重要性と、安全性の課題について調べたりする。 b:行政や製造・加工者による衛生管理の方法について学び、発表することができる。 c:食品の安全性を確保するために必要なことを理解すること、また、商品を購入・廃棄するときの方法についても考え、説明することができる。	ワークシート等

		働くこと・労働災害と健康 1. 働くことと健康のかかわり 2. 働き方と健康問題の変化 3. 労働災害とその防止 4. 安全管理と健康管理のしくみ	○	○	○	a:働くこととの意義と、働くことと健康のかかわりについて調べたりする。 b:働き方が変化してきたことで生じる健康問題について考え、発表することができる。 c:働くことは私たちの生活を支える大切なことであるが、多様な健康問題が生じていることを理解し、それらを説明することができる。	ワークシート等
		健康的な職業生活 1. 職場における取り組み 2. 日常生活における取り組み	○	○	○	a:職場における健康増進活動があることを知り、具体的にどのような活動があるか調べたりする。 b:働くことで生じる疲労やストレスを解消するための方法を考え、発表することができる。 c:余暇の有効活用が心身のリフレッシュにつながり、生涯を通じて健康を保つために重要であることを説明することができる。	ワークシート等